

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会
開催の申請及び開催地の内定について

1 概略

長野県は、令和10年（2028年）開催の第82回国民スポーツ大会（冬季大会及び本大会）の開催申請書提出順序了解県（いわゆる内々定）となっている。

大会開催5年前となる令和5年6月に、（公財）長野県スポーツ協会会長・長野県知事・長野県教育委員会教育長の連署で、（公財）日本スポーツ協会会長及び文部科学大臣あてに「開催申請書」を提出する予定。

この申請により、当県は第82回国民スポーツ大会及び第27回全国障害者スポーツ大会の開催地として内定される見込み。

2 大会の概要

(1) 第82回国民スポーツ大会

① 開催時期

冬季大会 令和10年1月～2月（5日間以内）

本大会 令和10年9月～10月（11日間以内）

② 実施予定競技

区 分	競 技 名
正式競技 (40競技)	[本大会] 陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ローイング、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウェイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、クレール射撃、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン [冬季大会] スキー、スケート、アイスホッケー
公開競技 (9競技)	[本大会] 綱引、ゲートボール、武術太極拳、パワーリフティング、グラウンド・ゴルフ、バウンドテニス、エアロビック、スポーツチャンバラ、ダンススポーツ
デモンストレーションスポーツ	(今後決定)
特別競技 (1競技)	[本大会] 高等学校野球

(2) 第27回全国障害者スポーツ大会

① 開催時期

令和10年10月（3日間）

② 実施予定競技

区 分		競 技 名
正式競技 (14競技)	個人競技 (7競技)	陸上競技(身・知)、水泳(身・知)、アーチェリー(身)、卓球(身・知・精)、フライングディスク(身・知)、ボウリング(知)、ボッチャ(身)
	団体競技 (7競技)	バスケットボール(知)、車いすバスケットボール(身)、ソフトボール(知)、グランドソフトボール(身)、フットソフトボール(知)、バレーボール(身・知・精)、サッカー(知)
オープン競技		(今後決定)

3 主な招致及び準備経過

年	月	内 容
平成28年	6月	(公財)長野県体育協会及び(特非)長野県障がい者スポーツ協会から大会の招致要望
	11月	長野県市長会から大会の招致要望
	12月	長野県町村会から大会の招致要望
平成29年	2月	(一社)長野県経営者協会・長野県中小企業団体中央会・(一社)長野県商工会議所連合会・長野県商工会連合会から大会の招致要望
		2月県議会の知事議案説明において、大会の招致意向を表明
	3月	2月県議会において、大会の招致に関する決議が可決
		長野県教育委員会定例会において、大会の招致を決定
		長野県部局長会議において、大会の招致を決定
	5月	「開催要望書」を提出
	7月	大会開催地として内々定
12月	長野県準備委員会を設立	
令和2年	10月	開催年の変更(令和9年→令和10年)
令和5年	3月	2月県議会において、大会の開催に関する決議が可決

4 今後の予定

年	月	内 容
令和5年	6月	「開催申請書」を提出
	～9月	大会開催地として内定
令和7年	～9月	大会開催地として決定
令和10年		第82回国民スポーツ大会及び第27回全国障害者スポーツ大会の開催

